

会議名	令和5年度 第1回 生涯学習推進会議
開催日時	令和5年5月26日(金) 午後4時20分～4時40分
開催場所	勤労福祉会館 3階 第2・3会議室
主催	生涯学習課
議題	<p>◎ 委嘱辞令交付</p> <p>◎ あいさつ</p> <p>議題</p> <p>1 委員長・副委員長の選出について</p> <p>2 令和5年度の活動予定について</p> <p>3 その他</p>
出席者	<p>【委員】</p> <p>山内晴雄、大室有美、服部みどり、藤田美知子、牛嶋みゆき、内藤伸一郎、松原正明、犬飼文崇</p> <p>※欠席…大野芳樹、吉川光彦、定行加保里、栗林芳彦、渡辺香織、牧修</p> <p>【事務局】</p> <p>(生涯学習課) 課長 佐藤雅之、主幹 松尾俊明、主幹 恒川浩</p> <p>社会教育指導員 橋本孝、主事 加藤裕樹</p>
備考	傍聴者なし

【会議概要】

◎ 委嘱辞令交付

※自席に配付

◎ 教育長あいさつ

(教育長、教育部長は公務のため退席)

◎ 議題

1 委員長・副委員長の選出について

- ・設置要綱第6条第2項の規定により委員の互選となっている。
- ・大室委員より山内委員の推薦があり、他の委員から異議なしで委員長は山内委員に決定。
- ・副委員長についても互選となっているが、社会教育委員会同様、委員長による指名により、副委員長に吉川委員を指名。

2 令和5年度の活動予定について

(委員長)

- ・社会教育委員会で様々な意見をいただいた。時代が変わったというが、具体的に何をすればいいかという、資料集め、情報収集、事業の整理。
- ・子育て支援なら子育て支援課が様々な事業を持っているが、生涯学習課も伝統的に家庭教育学級や子育てセミナーといった事業を行っている。両方同じことをやっており、相乗りしながらやったらどうなのかということもある。
- ・社会教育の中で1つ抜けているのは、環境問題のことで食の安全の問題。大きな問題になっているが誰も気づいていない。これを取り入れたいと思っても生涯学習課の中ではもうやりきれない。行政の壁を切って相乗りして取り組んだらどうなのかという案も出している。また、行政と民間だけでなく、大学・高校との連携、企業との連携もしようという、ここの社会教育事業にないからですが、私たちがやり始めました。そういうことも含めながら検討していく。
- ・生涯学習推進会議に係る検討委員会の開催については他に仕事も持っている委員もいるので、御出席いただける委員で進めていくということで御了解いただければと思う。

(生涯学習課長)

- ・年間スケジュール(案)につきましては、会議の回数が多くなっているが、中間見直しが念頭にある。詳細については正副委員長と相談・調整し、皆様をお願いして進めていく。
- ・地域学校協働活動、部活動の地域移行事業と次々に増えていく。事業の精査をしないといけない。

(委員長)

- ・中間見直しを作っていくことになるが、今までの会議だと事務局が作成し、委員の皆様にお伺いして、委員が重箱の隅をつつくようなことになることが多い。そうではなく、委員がここをこうしたらどうかと案を出し、事務局にまとめてもらうということかどうか。事務局と協力しながら一緒に考えていく。
- ・検討委員会は月に1回あるということではなく、予算をこれだけ取っていただいているということ。回数も今後の進行状況により変更する。

(A委員)

- ・どんな会議でも楽しい雰囲気の前向きに進んでいけばいい意見も出ると思う。今までどおりの年2回の会議だと何も分からないで、ただ座っているだけの会議になる。回数いただけて内容について考える機会、お話しする機会があれば、知恵も出てくるのではないかと。前向きに参加させていただくのでよろしくお願いします。

(委員長)

- ・集まれる委員で進めていきたい。委員長、副委員長と日程調整し開催していく。

(B委員)

- ・今までの昔のやり方では若い人たちの考え方は違ってきていると思う。世の中も変わってきているし、40代、30代、20代になってくると、私たちがやってきたことがいいと思っていたことが、そのままいいとは思っていないと感ずることがあった。見直しをしていく中で、そういったことも考えながら、今までやってきか、今の若い人には通用

しないのではないかということを確認していくと、変えるところがあるという気がする。

(生涯学習課長)

- ・前の会議に引き続き長時間にわたり協力いただいたことへのお礼。

〈午後4時40分閉会〉